

組合ニュース

発行：2014年12月25日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

E-Mail:oitauu@fat.coara.or.jp

1号給抑制の代償措置として 3月まで3ヶ月分の給与差額を保障！

■ 賃上げと1号給抑制、給与制度の総合の見直しは切り離して交渉

これまでに報告した第1回、第2回団交に引き続き、第3回団交を12月4日に実施しました。

冒頭、給与改訂の交渉において、法人は組合の提案を受け入れ、今年度分の賃金・手当アップ分と平成27年1月の1号給抑制、27年4月からの給与制度の総合の見直し（平均2%の減額）を切り離して交渉することを提案しました。組合もこれを受け入れ、法人が早期に実施したいとする1月の1号給抑制についてまず、交渉を行うこととしました。

あわせて、第2回団交で問題となった「年俸制導入に関する質問状」に対する回答の扱いについては、組合からメモを示しその内容が法人としても齟齬のないものであることを確認するメールを企画・人事担当理事が組合委員長に送付することで確認を行いました。

なお、年俸制については、この交渉では、年俸制に関する評価のあり方について検討しているWGにおいて各学部の意見を聴取中ということで、新しい提案はありませんでした。

■ 給与部分での積極的代償措置を初めて獲得！

第4回団交は12月18日に実施しました。今回、法人から、平成27年1月の1号給昇給抑制については、27年1月から3月まで3ヶ月分の給与差額を一時金などの形で支給するという提案がありました。組合は、昇給抑制は今後継続的に教職員の給与に影響を与えるもので給与差額の3ヶ月だけの保障では十分でない（1号給の差額はその方の級や号給によって異なるもののおおむね1,000円台）としながらも、この提案が直接給与に関わって初めて提案された積極的な代償措置であることから、基本的にこの提案を受け入れました。

■ 法人の誠実な交渉態度により交渉が前進。しかし問題も残る

今年度の交渉において、法人側が組合の主張を聴いた上で、対応可能な部分での改善を提案してくれている点は高く評価したいと思います。しかし、昇給抑制に関しては、55歳以上の特昇対象者も1号給抑制の対象となることから、A評価の方は本来2号給昇給するところ1号給昇給に切り下げられ、B評価の方は1号給昇給するところ昇給しないという点については、今年度に特別昇給する方のみ昇給が抑制されることは不公平であり、勤務成績優秀者を表彰するという特別昇給の趣旨から考えてもおかしいと組合は指摘しました。この点については、検討を行いなるべく早期に回答する

と企画・人事担当理事が表明しました。しかし、12月2日の事務折衝で他の職員と同様3ヶ月分の給与差額支給しかできないとの方針が示されました。組合は昇給抑制が与える不利益の規模に比べ代償措置があまりにも小さな効果しか持たない点を問題とし、両者の主張が歩み寄らなかったため、この点については今後の給与制度の総合の見直し等についての団交の中で継続して追加的代償措置を求めていきます。

■ 今年度分の賃金・手当アップについては4月に遡及して実施

なお、今年度分の賃金・手当アップについては、4月に遡及して実施することが法人から表明され、その時期は平成27年1月の月例給支給にあわせて実施されることが明らかになりました。近年はずっと給与が上がらない状況が続いていました。たとえ小さな額でも給与アップが実現したことは喜び、元気を出して働きたいと思います。

■ 年俸制の制度設計—いまだ残る不安感—

年俸制については、12月17日に開催されたWGを受けて、法人から説明や修正提案がありました。WGでは、評価項目の詳細（教育や研究などの評価項目の中で具体的に設定される評価の小項目）について各学部から提案があり、この評価項目の詳細については学部ごとに設定できることが確認されたとのことでした。また、これまでの法人提案では、被評価者が行う自己評価と部局ごとに行う評価の確定は絶対評価で行うとしていましたが、部局での評価を相対評価とし、この段階である程度の調整が行われるようにすると修正提案されました。これは、役員会での調整だけに丸々ゆだねられるわけではない点ではやや改善の図られた提案といえますが、やはり役員会での調整がどのような基準で行われどの程度部局ごとの判断を尊重するものになるかという点が不明確なままであり、問題点が残っていると判断せざるを得ません。

組合では、引き続き年俸制や給与制度の総合の見直しなどを巡って団交を継続し、職員の労働条件の改善が実現するよう取り組んでいきます。その際、大きな力となるのは、やはり教職員の皆さんの声です。引き続き組合に要望を寄せて頂き、組合の取り組みを応援して下さるようお願いします。

組合ニュースの発行は平成26年では最後になると思います。みなさん、大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。